

SL人吉 再始動

昨年11月に里帰りした「ハチロク」の愛称で親しまれている蒸気機関車「SL人吉」。市では、動く状態での展示をするための整備を進めてきました。その整備が終わり、11月16日に動態化をお披露目。「SL人吉」は九州で唯一の動くSLとなりました。

記念式典で松岡市長は「命を吹き返す感動を分かち合えることをうれしく思う」とあいさつ。司会を務めたかめきちさんの「出発進行！」という合図に合わせてSLが「ポーッ！」と甲高い汽笛を鳴らし動き出すと、会場からは拍手が湧きました。

式典後には、鉄道フェスも開催。正午と午後3時に動いているSLを一般の来場者にもお披露目。復活を目の当たりにした来場者は、再始動の瞬間を動画や写真に収めていました。



▲動画はこちら



5



7



6



9



8



1



12



11



2



4



3

- 1 __鉄道フェスには、動くSLを一目見ようと約1万人が来場にぎわった
- 2 __コンプレッサー（空気圧縮機）を積み込むため、10月25日に綱引きでSLを引き出した
- 3 __約70トンのSLを動かす動力源「圧縮空気」をつくるためコンプレッサー2台を積載
- 4 __お披露目を前にピカピカに磨き上げた
- 5 __式典には約50人の関係者らが参加
- 6 __運転手を務めた若桜（わかさ）鉄道（鳥取県）の谷口剛史（たかし）さん。式典後には安心した表情を見せた
- 7 __動態展示時にはSLを囲むように人だかりに
- 8 __機関車庫の見学ツアーで貴重な体験
- 9 __鉄道グッズの販売も行われた
- 10 __鉄道の上を走るレールバイクには、親子連れの長蛇の列ができた
- 11 __設置されたメッセージボードには、SLを愛する気持ちが用紙いっぱい広がった
- 12 __記念の瞬間を親子でパシャリ

